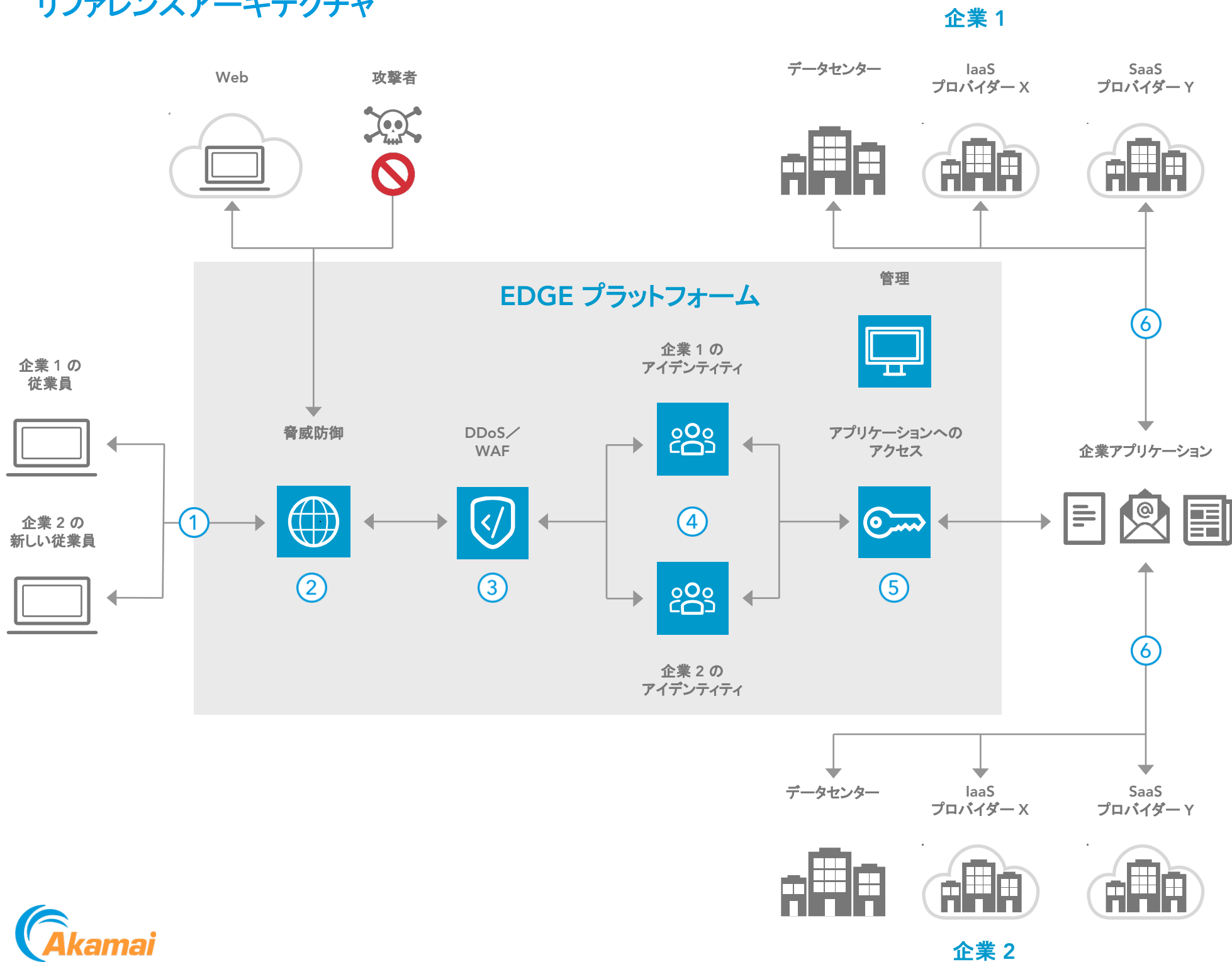


合併と買収

リファレンスアーキテクチャ



概要

Akamai Intelligent Edge Platform は、既存のインフラストラクチャを変えずに複数のネットワークを統合することで、合併と買収を迅速化します。また、セキュリティとアクセス制御が一元化されるため、新しい従業員は社内アプリケーションに効率的にアクセスできます。ネットワークとユーザーの統合に関連した複雑さとコストが軽減し、エンドユーザーの体験が改善され、生産性も向上します。

- ① 企業 1 と企業 2 の従業員が Akamai Intelligent Edge Platform を通じて社内アプリケーションとインターネットにアクセスします。
- ② 脅威防御ソリューションにより、マルウェア、フィッシング、悪意のあるウェブコンテンツなどからユーザーが保護されるとともに、エンタープライズ組織はアクセスの状況を詳細に把握できます。
- ③ エッジサーバーが、企業アプリケーションに対するネットワークレイヤーの DDoS 攻撃を自動的に破棄し、ウェブリクエストを検査して、SQL インジェクション、XSS、RFI などの悪意のある脅威をブロックします。
- ④ ユーザーのアイデンティティは、オンプレミス、クラウドベースのサービス、または Akamai のアイデンティティストアを利用して管理できます。両社ともそれぞれの認証ソースを使用し、両社のリソースにアクセスできます。
- ⑤ ユーザーのアイデンティティやその他のセキュリティシグナルに基づき、企業ネットワーク全体ではなく、必要なアプリケーションのみへのアクセス権が付与されます。
- ⑥ Akamai Intelligent Edge Platform が、承認、認証したユーザーを、関連する企業アプリケーションにルーティングします。

キープロダクト

- 脅威防御 ▶ Enterprise Threat Protector
- DDoS/WAF ▶ Kona Site Defender または Web Application Protector
- アイデンティティ確認とアプリへのアクセス ▶ Enterprise Application Access